

空から 災害現場へ



H20岩手・宮城内陸地震

くうゆたいおうがたゆあつ

空輸対応型油圧ショベル

遠隔操作式 1.0m³



空輸対応型油圧ショベル全景

<目的> 土砂崩れなどの災害現場で復旧作業を行う機械です。

<特長> ・ 分解出来る仕様となっており、陸路が途絶しても、ヘリコプターで運搬ができます。
 ・ 遠隔操縦により、危険な箇所でも人が乗らずに作業することもできます。

◆空輸対応油圧ショベル諸元

導入年度	平成21年度
規格形式(バケット容量)	遠隔操作式(1.0m ³)
車両総重量	25,830kg
車両寸法	L10.200m×W3.02m×H3.20m
分割数(分割後最大重量)	15 アタッチメント除く (2,700kg)
アタッチメント	クレーン機能(吊上能力2.9t) 油圧ブレーカ(打撃数340~440min ⁻¹) グラブソー(最大開き幅1,930mm) 大型土のう設置装置



分解・組立状況



遠隔モニター操作



大型土のう設置装置 遠隔目視操作